



立志 鍛錬 協調

令和5年9月26日号

立三中

立川市立立川第三中学校
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

The Season is Changing! (季節の変わり目)

校長 今本 由美子

2学期が始まり約1ヶ月、9月とは思えないような暑い日が続く毎日でしたが、ここ数日、やっと朝晩にさわやかな風を感じるできるようになってきました。日中の暑さはまだまだ残っていますが、それでも8月の頃のうだるような暑さは収まってきており、少しずつではありますが、確実に季節は秋に変わりつつあることを感じます。ただ、新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症に罹患する生徒は、1学期よりも増えています。先日も、1学級で学級閉鎖を行いました。現在、校内での感染拡大の兆候は見られませんが、感染症や体調不良による欠席者は例年よりも格段に多くなっています。来月には合唱コンクール、11月以降も、期末考査、校外学習(2年)、スキー移動教室(1年)と様々な行事や取組が続いていきます。ぜひ、基本的な感染症対策をとることで、自身の健康を守ることと、体調が優れない場合には無理をせず休養をとることを改めて徹底してもらえればと思います。



修学旅行 新幹線での様子(3年生)

さて、9月5日(火)から、3年生が修学旅行で奈良、京都を訪れました。新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移行して以来、初の宿泊行事となりましたが、大きく変わったと感じたのは、移動中の車内の様子でした。これまで新幹線やバスの車内では、座席は同じ方向で、おしゃべりは極力控えるように気を付けてきました。今回、往復の新幹線で、座席を向かい合わせにして楽しそうにおしゃべりをしたり、

カードゲームを楽しんだりする姿、バスの車内では、ガイドさんの呼びかけに元気に反応し、そのやりとりを楽しむ姿などが多く見られました。数年ぶりに通常の生活が戻ってきたことを実感する瞬間でした。

16日(土)には、多くの地域の方にご協力いただき、「立川市民科 三中防災の日」を実施しました。ご参加くださった皆さま、本当にありがとうございました。当日は、学年ごとに講話や実習、グループワークを通して、防災について考え、学びました。中学生は災害時、地域を支える大切な力となります。学校での学習だけでなく、日頃から防災について考えたり、地域で行われる防災訓練などに参加して経験を積んでいくなど、いざというときに力を発揮できるよう、備えを進めていきましょう。